

STOP! 踏切事故



～踏切事故を防ぐための4つの注意点～

①踏切の手前で一時停止しましょう！

踏切では必ず一時停止して、目と耳で安全を確認してください。



②踏切警報機や踏切遮断機が作動したら絶対に進入しない！

無理な横断はせず、必ず止まってください。※踏切警報機や踏切遮断機が無い踏切もあります。

③踏切の向こう側が混雑していたら踏切に進入しない！

踏切内で停滞しないように、警報機が鳴っていなくても踏切の向こう側が混雑していたら踏切内に進入しないでください。

④降雪時は、踏切での立ち往生に注意しましょう！

降雪時の踏切通行の際には、スリップや立ち往生に注意して走行してください。

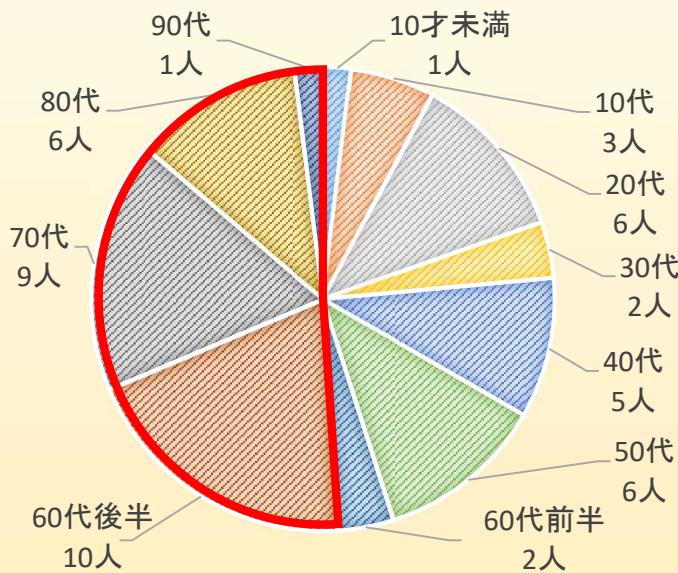


国土交通省 北陸信越運輸局



1. 高齢者の踏切事故が多く発生しています。

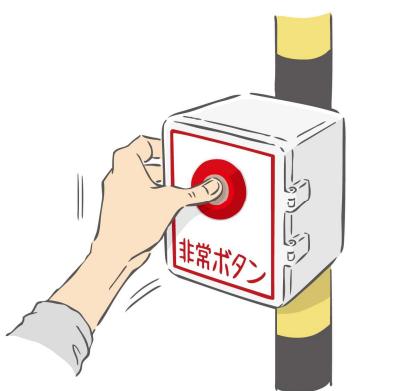
令和2年度～6年度の北陸信越運輸局管内の年齢別踏切事故の状況



【踏切での列車と自動車の接触事故】

2. 踏切でのトラブル対処法

- ①運転中の自動車が踏切内で動けなくなったときは、すぐに車から降りて、踏切の近くに設置されている「非常ボタン」を押すか、自動車内の発炎筒を使って、線路脇等の安全な位置で接近している列車に自分の存在を知らせましょう。
- ②踏切通過中に前後の自動遮断機が下りて閉じ込められたときは、慌てず自動車を低速で前進させ自動遮断機を押して脱出しましょう。



【非常ボタンを押す】



【発炎筒を使用】

【遮断機を押して脱出】